
動物愛好家

源 美樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

動物愛好家

【Nコード】

N5282C

【作者名】

源 美樹

【あらすじ】

私が生まれてからずっと一緒に育ってきた、イチゴ。けど、そのイチゴも年になって死んでしまった……。それから、私の人生は急激に変わることとなる。今までにない、たくさんの動物とふれあいながら、生きていく一人の女の子のお話し

第一話 突然の死

春

20**年、私が生まれてからずっと一緒だった一匹の犬、イチゴが死んだ。

イチゴは、私が生まれた日に我が家にやってきた子犬だった。

だから、私はまだ一秒たりともイチゴが居ない世界を生きることがなかった。

この瞬間……。

私は、イチゴの居ない世界を生きることには不安を感じ、この世から居なくなった方が楽だ、と思い始めていた。

……そして、今私は水を張った湯船を見つめている。

手首を切って、自殺するつもりだ。

最初は、高いビルから飛び降りることを試みたが、何と云っても『高所恐怖症』の私には無理だった。

そして、あれこれ考えているうちに辿り着いたのが刃物で手首を切る……。

いわゆる『リストカット』だ。

恐る恐る私は、カッターの刃を最大限にまで出し、キラキラと妙に輝くカッターの刃を手首に添えた。

震えは、手からカッターの刃を伝い、ガタガタと震える。

なかなか、切ることが出来ない。

やっぱり、私には切ること何か出来ないのだろうか。

でも、イチゴが居ない世界を生きていくことが出来るのだろうか。

私には、無理だ。楽になりたい。

そう思い、私は思い切りカッターの刃を引いた。

その瞬間。強烈な痛みが私を襲った。

痛みに耐えながらも、湯船に張っていた水に手を沈め、どんどんと赤く染まっていくのを眺める。

だんだん意識が遠退いていく……。

いくらか経つと、大量出血のために完全に意識を失っていた

第二話　　くイチゴからのメッセージく

私は、死んだのだろうか……。
何だか魂のように、身体が軽い。

ここは真っ暗で何も見えない。本当にいったいどこなのだろうか。
すると、一筋の光が差し込んできた。

そして、その光はだんだんと広がってきた。
いつの間にか、少し明るくなっている。
パタツパタツ……。パタツパタツ……。

何か、生き物が軽やかな足取りで近づいてくる。

「キャン！」

子犬の鳴き声だ。

「キャン！キャン！」

ふと、下を見ると尻尾を振るイチゴの姿があった。

思わず私は、嬉しくなりイチゴを抱き上げた。

「キャン！キャン！キャン！キャン！」

イチゴも喜んでいようだ。

……。やった。やった。やったー。

イチゴに会えてる。死んだってことだよね？

すると、どこからか声がした。

私がいなくなったからって、美恋ちゃんが自殺するのはダメだよ。美恋ちゃんの心の中で、私は永遠に生き続けているのだから

この言葉の内容的に、この声の主はイチゴだ！

そして、私は今私の腕に抱かれているイチゴの頭をそつと撫でた。

イチゴの体温が、私の手に伝わってくる。

「ごめんね、イチゴ。私、イチゴがいなくなって困惑しちゃってた

みたい。きちんと生きるね！」と自分の意志をイチゴに伝えた。

すると、イチゴらしい声の主は

「ならいいわ。一生懸命生きるのよ」と言い、少しずつイチゴの姿が薄くなっていった。

だんだんと、さっきまで感じていたイチゴの重さや体温が薄らいでいく。

そして、ついに姿も形も跡形もなく、私の前から消え去ってしまった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5282c/>

動物愛好家

2010年12月19日14時13分発行